

所管課	総務部財政課										
施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)		施 策							
	第5章 自律協働都市	04 行財政運営		03 行政資源を有効に活用する							
事業：公債費管理事業(利子)							整理番号 0434				
目的	地方債の償還を実施する。										
目標	利子の償還を実施する。										
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	422,011		コスト情報・評価 内訳	総コスト(千円)	422,087		総合評価 A	妥当性	A	
	一般財源	422,011			事業費	422,011			効率性	A	
	国府支出金	0			人件費	76			有効性	A	
	地方債	0			公債費	0		評価理由 予定どおり償還事務を行うことができたため。			
	その他特定財源	0			一人あたり(円)	3,779					
					世帯あたり(円)	8,931					
貢献度	施策に対する事業貢献度	B		根拠	適切に償還事務を実施しているため。						
今後の方向性	引き続き、地方債の償還のうち利子について、期日どおり償還を実施する。										

事業優先順位	1 細事業：公債費管理事業(利子)							整理番号 01	
目的	地方債の償還のうち、利子について償還を実施する。								
目標	利子の償還を実施する。								
事業実施主体	直営	事業開始年度	平成19年度以前	根拠法令					
事業費・財源		平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数 内訳 参考		平成25年度	平成24年度	比較
	事業費(決算額)(千円)	422,011	453,423	-31,412		総コスト(千円)	422,087	453,502	-31,415
	一般財源	422,011	453,423	-31,412		事業費	422,011	453,423	-31,412
	国府支出金	0	0	0		人件費	76	79	-3
	地方債	0	0	0		公債費	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0		一人あたり(円)	3,779	4,017	-238
		0				世帯あたり(円)	8,931	9,617	-686
		0				職員数(人)	0.01	0.01	0.00
						再任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00
	今後の方向性	引き続き、地方債の償還のうち元金について、期日どおり償還を実施する。							
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民				
	A	A	A						

事業：公債費管理事業（利子）

1. 公債費（利子）の管理

過去に発行した市債について、借入先ごとに償還期日に利子の償還を行った。

2. 基金繰替運用等に伴う利子

歳計現金が不足した場合、財政調整基金等の基金に属する現金から繰り替えて運用することにより、金融機関からの一時借入※を行わず、金利の節減を図ることができた。

※ 一時借入

…地方公共団体が、一会計年度内において歳計現金が不足した場合に、支払資金の不足を補うために金融機関から借り入れることをいい、借り入れた金銭を一時借入金という。なお、一時借入金の最高額は、毎年度予算で定めることとされている。

細事業：公債費管理事業（利子）

1. 公債費（利子）の償還

以下のとおり、利子の償還を行った。

<借入先別償還内訳>

(単位 円)

借入先	償還額（利子）
財務省	199,242,075
地方公共団体金融機構	101,516,806
全国市有物件災害共済会	92,462
大阪府市町村振興協会	19,641,631
ゆうちょ銀行	34,174,619
かんぽ生命保険	24,102,379
三菱東京UFJ銀行	23,715,495
大阪南農業協同組合	12,438,723
大阪シティ信用金庫	4,000,615
大阪信用金庫	1,833,835
近畿産業信用組合	28,130
合計	420,786,770

2. 基金繰替運用等に伴う利子

平成25年度において繰替運用等を行ったため、以下のとおり、利子の支払いを行った。

<繰替運用等の内訳>

(単位 円)

基金	繰替運用等の延べ金額	利子支払額
財政調整基金	4,120,000,000	648,873
普通建設事業基金	650,000,000	173,808
減債基金	1,830,000,000	247,304
消防防災拠点施設建設基金	800,000,000	154,301
合計	7,400,000,000	1,224,286